

今帰仁村 国民健康保険

税率改正 住民説明会

令和7年2月19日(水)
今帰仁村コミュニティセンター 大ホール

 今帰仁村
健康づくり推進課

STEP 1 国民健康保険税(国保税)
ってなに？

STEP 4 結局、支払う税金は、
上がるの？下がるの？

STEP 2 なぜ税率を改正するの？

STEP 5 今後の税率改正について

STEP 3 税率はどのくらい
変わるの？

STEP 6 いま、私たちにできること

国民健康保険(国保)について

国保は、私たち住民が病気やケガをした際に、安心して医療を受けられるように国保税を納めてお互いに助け合う社会保障制度です。

国保税は、国民健康保険に加入している皆さんが、病気や怪我を負った時に安心して医療を受けるための大切な財源(資金)です。

国保税を納めなかった場合、一部の給付サービスを受けられなくなることがあります。

医療費の全額自己負担



高額療養費制度



出産育児一時金



STEP1 国民健康保険税(国保税)ってなに？

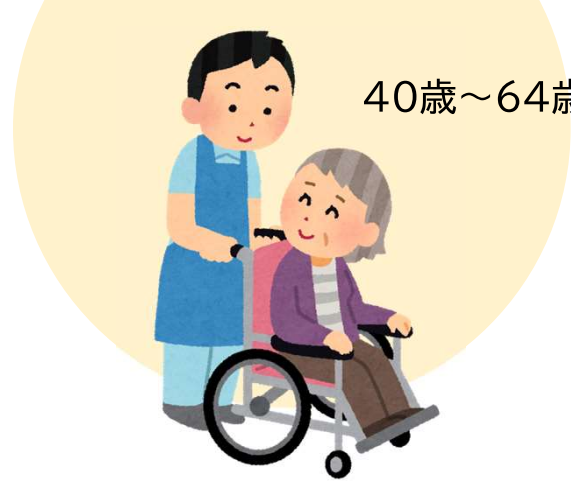
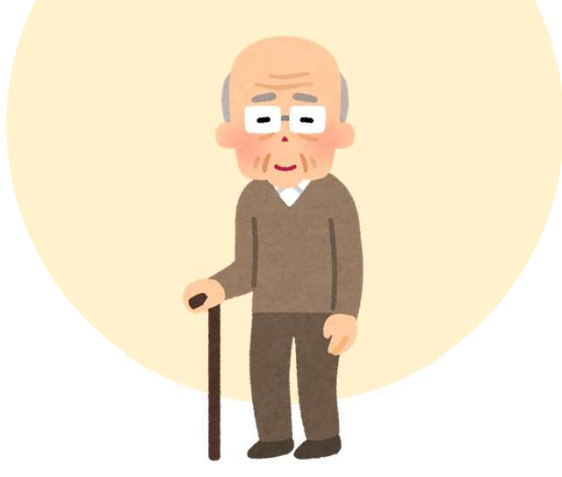
- 1. 国民健康保険(国保)について
- 2. 国保の財源について

国保税の税額は、世帯ごとの加入人数や所得状況に市町村の条例で定めた税率をかけることによって決定されます。

病院や薬局で医療費を賄う…
医療費給付費分

75歳以上の高齢者の医療を支援
後期高齢者支援金分

介護サービスに充てる
介護保険納付金分



STEP1 国民健康保険税(国保税)ってなに？

- 1. 国民健康保険(国保)について
- 2. 国保の財源について

国保の財源は国保税だけじゃない



国保税

||

給付サービスに必要な費用 — 国・県の補助金・前期調整額等

STEP 2 なぜ税率を改正するの？

1. 保険税率統一 2. 国保財政の健全化

うちは、医療費が
あまりかかってないから
安いよ！

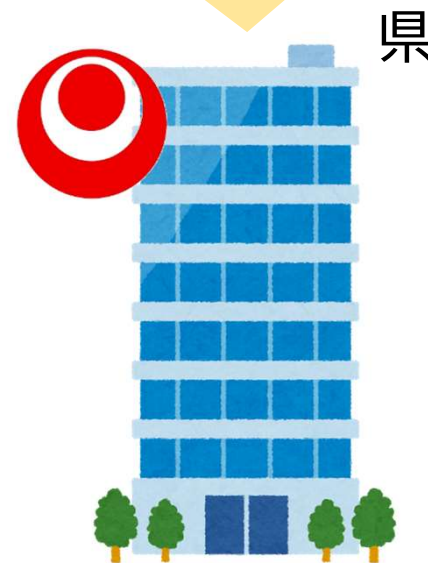


うちは医療費がかかる
人が多く低所得者も多い
税金が確保できなくて
赤字続きだよ

それなら、運営主体を県に
移行して、保険料率を統一
しよう！



県全体で負担しあうから
赤字も少なくなるし、
どの市町村に住んでも
同じ国保税になるね。



ところが...

STEP 2 なぜ税率を改正するの？

1. 保険税率統一 2. 国保財政の健全化

いきなり税率を統一すると・・・

税率が低かった市町村は
負担激増



ちょっとキツいかも・・・

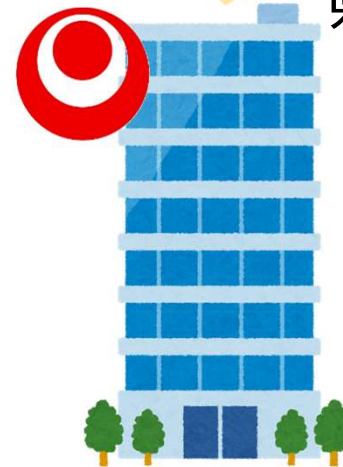
まずは医療費の使用割合に応じて
県が負担する給付費用を市町村に
割り振りし、徐々に平準化していこう！
令和15年度までに保険税率を
統一させてね。



国



県



それでは、給付費用を賄うために
市町村に納付金※を振り分けます。
それぞれの市町村で国保税を
徴収して県に納めて下さい。



※納付金・・・給付費用を賄うための各市町村の負担金

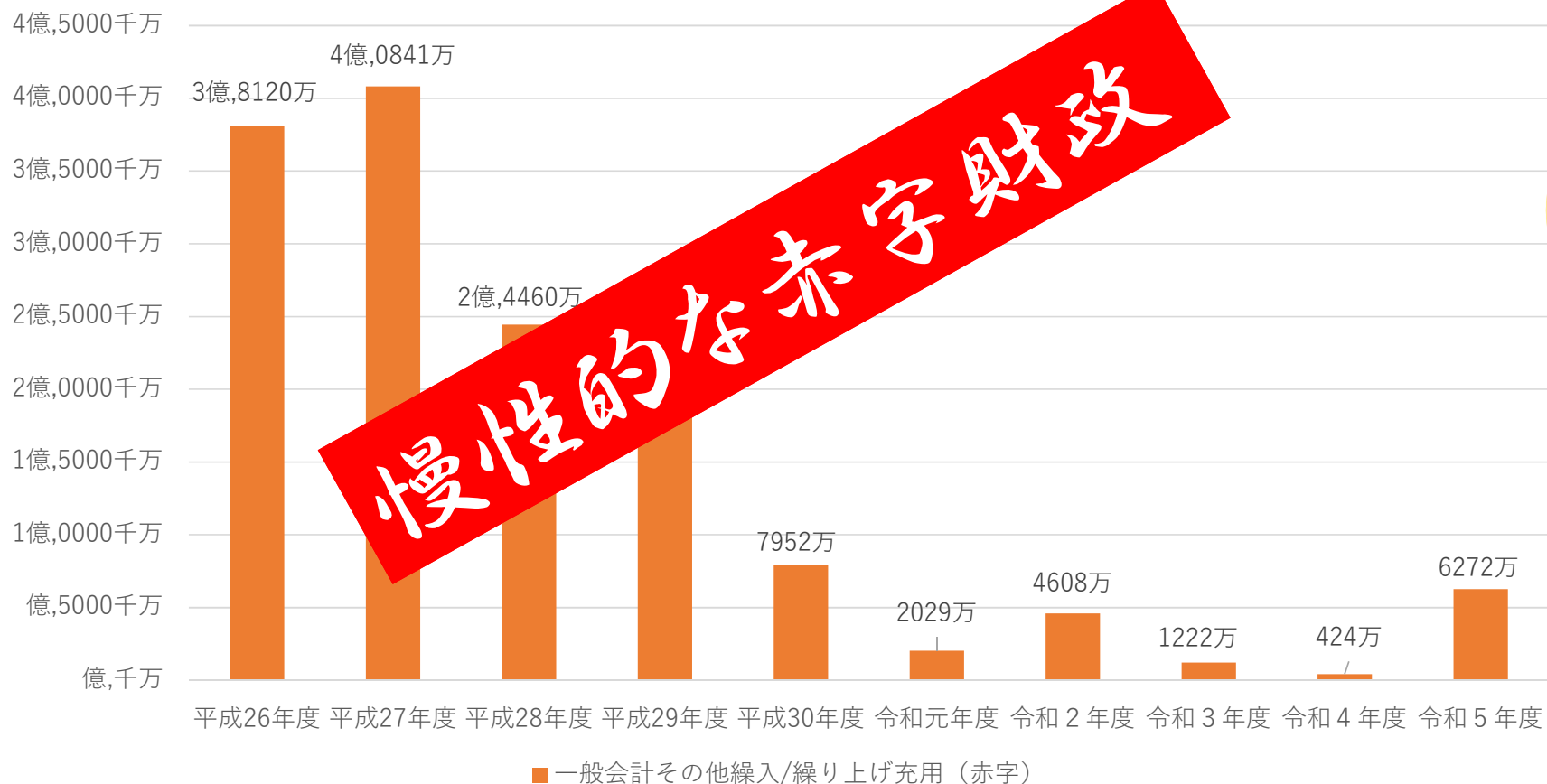
STEP 2 なぜ税率を改正するの？

1. 保険税率統一 2. 国保財政の健全化

国保財政の健全化

いま現在、国保事業に必要なお金のやりくりが上手くいっているのか確認し、改善させていくこと

国保事業 財政状況



赤字とは言っても、国保税以外からの税収で補填して運営できているでしょ？
だったらそのまま一般会計からの繰り入れをやってもいいんじゃないの？

ちょっと待った！

STEP 2 なぜ税率を改正するの？

1. 保険税率統一 2. 国保財政の健全化

一般財源の主な収入

個人住民税

法人税

固定資産税

軽自動車税

その他

子育て支援

福祉サービス

学校教育

農林水産業・商業の振興

納付金は法が定めた範囲内の繰入と、国保税で賄えるようにしなさい。
このまま赤字の市町村が減少しなければ、ペナルティで県全体の補助金を減額します。

国

県

村役場

B村

これ以上納付金が増えるのは嫌だ！
努力します…

B村さん！このままだと補助金が減らされて、納付金を増やさないといけないし、他の市町村にも影響が出てしまいます！
頑張って赤字を解消させてください！

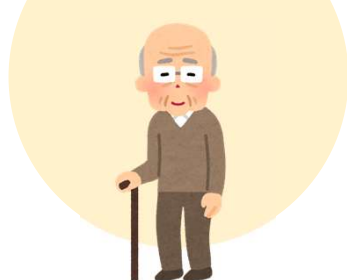
STEP 3 税率はどのくらい変わるの？

1. 令和7年度税率(案) 2. 資産割の現実

病院や薬局で医療費を賄う…
医療費給付費分



75歳以上の高齢者の医療を支援
後期高齢者支援金分



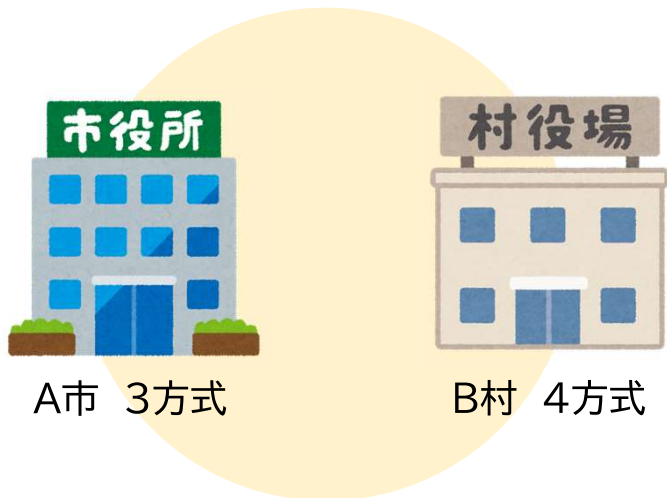
介護サービスに充てる
介護保険納付金分



40歳～64歳が対象

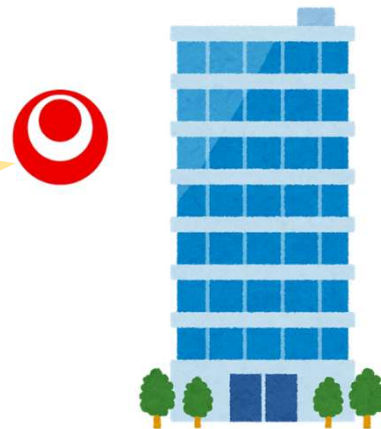
	現行	改正後	現行	改正後	現行	改正後	差
所得割	7.89%	8.19%	3.29%	3.39%	2.0%	2.20%	+0.6%
資産割	33.5%	21.69%	12.5%	7.64%	8.0%	6.32%	-18.35%
均等割	17,500円	19,500円	7,500円	8,500円	6,500円	7,500円	+4,000円
平等割	14,500円	19,300円	6,500円	8,000円	4,000円	5,500円	+7,800円

STEP 3 税率はどのくらい変わるの？



1. 令和7年度税率(案) 2. 資産割の現実

保険税率を統一したいので、
みんな3方式に移行してね！



資産割を一度に廃止してしまうと…



もともと資産割をもっていな
かった世帯の国保税が激増



保険税統一の動向を確認し
ながら、資産割は少しずつ
下げていこう！



STEP 4 結局、支払う税金は、上がるの？下がるの？

結論 上がる世帯も下がる世帯もいる

ケース1

50代女性 単身世帯 世帯所得100万円 (介護納付金分が加算)



固定資産税なし
Aさん

現行 約**131,500**円/年
改正後 約**146,700**円/年
(15,200円増↑)

Bさんが**54,000**円多い
Bさんが**35,600**円多い

所得割・均等割・平等割の増額分よりも
資産割の減額分が上回っている



固定資産税10万円
Bさん

現行 約**185,500**円/年
改正後 約**182,300**円/年
(3,200円減↓)

ケース2

50代女性 単身世帯 **世帯所得250万円** (介護納付金分が加算)



固定資産税なし
Aさん

現行 約**329,300**円/年
改正後 約**353,400**円/年
(24,100円増↑)

Bさんが**54,000**円多い
Bさんが**35,700**円多い

資産割の減額分よりも
所得割・均等割・平等割の増額分が上回った



固定資産税10万円
Bさん

現行 約**383,300**円/年
改正後 約**389,100**円/年
(5,800円増↑)

STEP 5 今後の税率改正について

現時点で分かっていること

病院や薬局で医療費を賄う…
医療費給付費分



75歳以上の高齢者の医療を支援
後期高齢者支援金分



介護サービスに充てる
介護保険納付金分



40歳～64歳が対象

令和8年度から

少子化対策
子ども・子育て支援金分



もしも、赤字が続くようであれば、令和8年度以降も税率を見直していかなければならない。



制度は国が決めるし、
税率は市町村が決めるし、
結局、私たちは身を任せるしかないの？

そんなことは
ありません！



STEP 6 いま、私たちにできること

国保税の税率を左右するのは
私たち一人ひとりの給付費用(医療費)です

【今帰仁村の医療費の特徴】

1

1人あたりの年間医療費増加傾向
(H25年約26万→R5年約37万)



医療費を抑えることができれば
税率を抑えられる可能性が出てくる。

生活習慣病治療にかかっているお金(月額平均)【R5年度】

約800名※

健診を受けて
いる人



6,485円

約1300名※

健診を受けて
いない人

40,771円

※今帰仁村内、40歳～74歳の特定健診受診対象者

6.3倍

約3万4千円の差

2 外来医療費の割合が低く、入院医療費が高い

→病気が重症化してから医療にかかる人が多い

まずは健診から！



村の特定健診受診率: 県内41市町村中**34位**



➤ **まだまだ改善の余地がある！**

約4割が、
生活習慣が一因の病気

村の医療費: 年間80万円以上の高額レセプト※の**約8割が60代以上**

➤ **若い世代からの健診受診により、高齢期に重症化した複数の慢性疾患を抱えないようにするための取組むことで健康増進や医療費の抑制が期待できる。**

※レセプト…医療機関が患者に提供した医療サービスの内容をまとめ、保険者(国保や協会けんぽなど)に請求するための書類

STEP 6 いま、私たちにできること

「自分の健康を自分でつくるために」

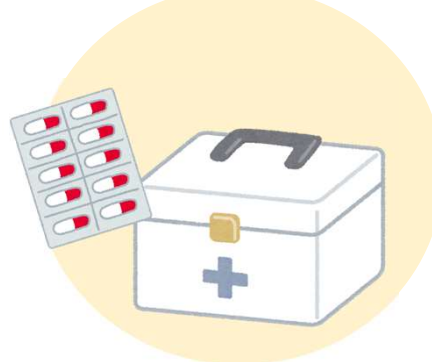
1 毎年必ず健診を受ける。



2 健診受診後は、保健師・看護師などの健康相談・保健指導を活用する。



3 必要な治療を継続し、重症化させない！









4 食事・運動・こころの健康づくり活動に取り組む。



健診受診で生活習慣病の早期発見につなげよう！
予防できる病気を防ぎ、医療費の伸びを抑制しよう！

本日のまとめ

- 国保税は、加入者の医療費を賄う大切な財源である。
- 国保税は、保険税率の統一や赤字解消に向けて税率を改正していく必要がある。
- 資産割は、保険税率統一に向けて段階的に減少させていく。
- 今回の税率改正の影響としては、税額が上がる世帯も下がる世帯もいる。
- 今後の税率改正は保険税率の統一や赤字解消の進捗を確認しながら行っていく。
- 国保税は、加入者一人ひとりの健康づくりの取り組みによって抑制できる可能性がある。

ご清聴ありがとうございました。

